

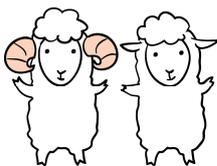
## 社 報



## 「真似る」勇氣

## FRP型枠 (2)

開発中のFRP型枠「ガッチ」  
役物の試験組をしました。  
柱・梁・スラブの納まりを再現  
することができました。



今年もよろしくお願ひいたします！

昨年11月の社報、「トヨタの口ぐせ」  
の中で、驚きの言葉がありました。  
「カイゼンはマネから」という言葉が  
そうです。世界でも一流と呼ばれる、  
トヨタが、「カイゼンはマネから」と言  
っているのです。

しかもその解説には、自分達の工  
場に良い智恵がなかったら、よその  
工場に見学に行って、やり方を真似  
ようと言っています。

「猿マネ」という言葉があります、真  
似だけなら簡単だから、猿でもでき  
るという意味だと思います。真似るこ  
とを見下げた意味合いが含まれてい  
ると思います。

確かに、表面だけを真似ることは、  
簡単かも知れませんが、トヨタの言  
う真似は、表面を真似ながら、その裏  
にある技術・理由の解明を目指すの  
ですから、「猿マネ」とは意味がま  
たく異なります。

実は「真似る」と言うことは、勇氣が  
いることだと思うのです。今までのや  
り方を捨て、新しいやり方の取入れる  
いうことは大変勇氣がいります。

善を見習え、他社に学べ、と言わ

れても、人や会社にはそれぞれこ  
れまでの生き様があり、自分で良い  
と思って守ってきたものを、変えたく  
ないのです。

ですから人はそういう局面にな  
ると、「あれは何々だから通用するの  
だ。」だとか、「うちの会社ではうまく  
いかないよ。」だとか、真似ることもせ  
ずに、頭から拒否することが多いの  
です。私たちの仕事は、何百年続  
いたきた伝統技法ではありません。  
良いことは積極的に取入れ、成長  
していかなければ、時代から取り残され  
てしまいます。

「これが俺のやり方だ！」と意気  
込む前に、冷静に、品質・コスト・  
生産性を比較して、良い方法を取  
り入れるのです。

そうする為には、個人個人が普  
段から柔軟な考えを持ち、個人が  
変化できるかどうかだと思います。  
これがベストだと決めつけないで、  
本当にこれがベストなのか、もっと  
良い方法はないのか、いつも手探  
りで進んでこそ、次があるのです。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 今年も整理・整頓しよう！

昨年の安全成績は良くありませんで  
した。休業災害が3件も発生したことは  
過去5年間でありません。

近年の休業災害 2009年 1件  
2010年 1件  
2011年 2件  
2012年 0件  
2013年 1件

それで安全対策ですが、安全に奇手、  
名手はありません。

今こそ基本に立ち戻って、足元をしっか  
り築かねばなりません。

整理・整頓を実現・維持するには、計画  
する力が必要です。安全の第一歩は、  
仕事を整理・整頓し計画力を養うこと  
が大事です。今年こそ整理・整頓！

## 2014年 安全成績 (通年)

■現場災害 H26.1.1-H26.12.31	
休業災害	----- 3
不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
■交通災害 H26.1.1-H26.12.31	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0